

令和 年 ( 年) 月 日

## 小田原市空家等実態調査業務 一次審査採点表

採点者氏名：

項 目		評価のポイント	評価点	配点
企業能力 (30点)	企業信頼度	経営規模の妥当性（売上高、資本金、従業員数、資格・登録等）	5	10 評価点×2
	業務実績	業務を遂行する能力や類似業務の実績があるか。	5	10 評価点×2
	個人情報保護	個人情報保護や情報セキュリティの取扱は十分か。	5	5 評価点×1
	地域貢献・社会貢献等	小田原市の地域活性化に資するか。社会貢献に積極的であるか。	5	5 評価点×1
提案内容 (60点)	業務の理解度	業務の目的を十分に理解し、提案に反映されているか。	5	10 評価点×2
	空家等の把握等	空家等の現状を把握するために必要な手法が示された提案か。各調査段階における手法等は適切か。	5	20 評価点×4
	実施体制	業務を適切に提供できる実施体制となっているか。技術者等の配置は十分か。	5	10 評価点×2
	スケジュール	効率的かつ効果的に業務を推進することが可能なスケジュールとなっているか。	5	10 評価点×2
	空家等対策システム	空家等対策支援システムは、今後の空家等対策に資するものであるか。	5	10 評価点×2
見積額 (10点)		合理的で経済性に優れているか。	5	10 評価点×2
合 計 (満点100点)				

※ 評価点は、5点（優れている）、4点（やや優れている）、3点（普通）、2点（やや劣っている）、1点（劣っている）の5段階で付すものとする。

令和 年 ( 年 ) 月 日

## 小田原市空家等実態調査業務 二次審査（プロポーザル審査）採点表

採点者氏名：

項 目		評価のポイント	評価点	配点
企業能力 (15点)	企業信頼度	売上高、資本金、資格・登録等の経営規模は妥当か。	5	5 評価点×1
	業務実績等	類似業務の実績があるか。	5	10 評価点×2
		業務を遂行する能力があるか。 情報セキュリティマネジメントシステムやプライバシーマークの認証を受けるなど、個人情報保護や情報セキュリティに積極的か。		
提案内容 (70点)	空家等の把握等	空家等の現状を把握するために必要な手法が具体的に示された提案か。	5	30 評価点×6
		管理不全の空家等だけでなく、利活用可能な空家等を把握できる提案か。		
		現地調査は、効率的かつ効果的に空家等の状況を正確に把握する手法が具体的に示された提案か。		
		聞き取り調査により、外観調査からでは分からない情報を適切に把握することができる提案か。		
	アンケート・集計手法等	アンケート調査の方法は、空家等の所有者等の意識を十分に把握できる提案か。	5	10 評価点×2
		集計手法等は、調査結果が次期空家等対策計画の基礎資料となることを十分に理解した提案か。		
	実施体制・スケジュール	技術者や調査員の配置、総括責任者の実績など、調査の実施体制は十分か。	5	20 評価点×4
非常時の体制は十分か。				
アンケートのコールセンターの受付体制は適切か。 効率的かつ効果的に業務を推進することが可能なスケジュールか。				
空家等対策支援システム	相談対応記録等、空家等対策を効率的に実施するための機能、対応方針等が提案されているか。	5	10 評価点×2	
	有償無償を問わず、適切なサポート体制が構築されているか。			

項 目	評価のポイント	評価点	配点
プレゼンテーション (5点)	企画提案の説明力、業務への意欲、質疑に対する応答、 コミュニケーション能力が優れているか。	5	5 評価点×1
地域貢献・社会貢献等 (5点)	小田原市の地域活性化に資するか。	5	5 評価点×1
	社会貢献に積極的であるか。		
見 積 額 (5点)	合理的で経済性に優れているか。	5	5 評価点×1
合 計 (満点100点)			

※ 評価点は、5点（優れている）、4点（やや優れている）、3点（普通）、2点（やや劣っている）、1点（劣っている）の5段階で付すものとする。